

南関防衛



南関東防衛局広報誌

令和6年
40号



横浜港大さん橋から見たみなとみらい地区

CONTENTS

- 1 令和5年度南関東防衛施設地方審議会の開催
- 2 沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練の分散・実施
- 3 東富士演習場の野焼き
- 4 米陸軍第5輸送中隊の新編式典
- 5 米海軍第7艦隊司令官交代式
キャンプ座間ホリデーレセプション
- 6 日米交流事業 in キャンプ座間
- 7 情報公開室・閲覧室へお越しの皆さまへ
南関東防衛局ホームページのリニューアルについて



令和5年度南関東防衛施設地方審議会の開催

令和6年1月22日(月)、南関東防衛局において、令和5年度南関東防衛施設地方審議会が開催され、佐々木会長のほか5名の委員と当局からは末富局長ほか当局職員が出席しました。

南関東防衛施設地方審議会は、自衛隊又は米軍が使用する不動産等に係る権利の対価の額や、漁船の操業制限等による損失の補償額等について、南関東防衛局長の諮問に応じて調査審議し、これらに関し必要と認める事項を同局長に建議することを目的として同局に置かれています。



審議会の様子

今回の審議会においては、会長及び委員の方々に防衛行政に関する知見を一層深めていただくため、「漁業権切替えに伴う漁業権行使制限契約の更新」、「旧上瀬谷通信施設の返還に伴う原状回復作業」について当局の各担当課長から説明を行いました。

その後、海上自衛隊横須賀地方総監部に赴き、横須賀地方総監を表敬訪問した後、概況説明を受けるとともに、護衛艦「あまぎり」を視察していただきました。

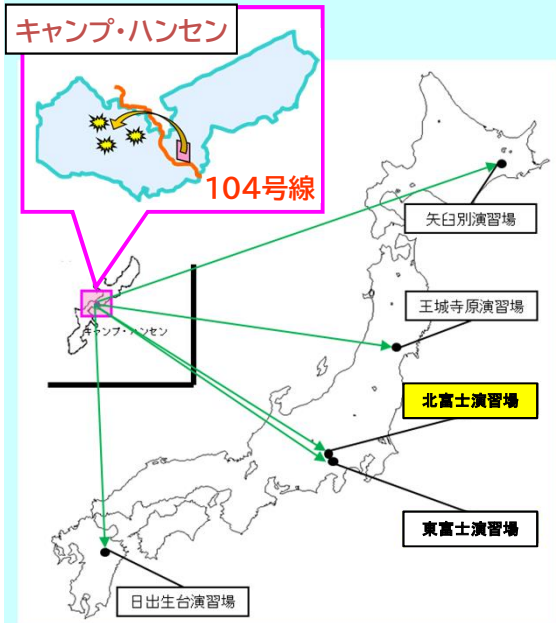


横須賀地方総監表敬の様子



護衛艦「あまぎり」の視察

沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練の分散・実施



沖縄県に所在するキャンプ・ハンセンでの米軍による沖縄県道104号線越え155ミリ榴弾砲による実弾射撃訓練は、県道104号線をまたぐ形で射撃が行われるため、県道を封鎖して実施されていました。

平成8年8月、日米合同委員会において、沖縄県の負担軽減を図る観点から、この訓練を本土の5演習場で分散・実施することが合意され、平成9年度から、矢白別、王城寺原、北富士、東富士及び日出生台演習場で訓練が実施されています。

南関東防衛局では、管内に所在する北富士、東富士演習場において訓練が実施される際には、現地対策本部を設置し、訓練の円滑な実施のため24時間体制で支援を行っています。

令和5年11月から12月にかけて、山梨県に所在する北富士演習場において本訓練が実施されました。（準備期間等を含む。）

実弾射撃訓練は、第12海兵連隊第3大隊の中隊レベルで、人員約300名、車両約60両、155ミリ榴弾砲6門により、11月24日から30日まで行われました。

今回で19回目となる北富士演習場における訓練においても、地元自治体等への説明・情報提供はもとより、米海兵隊に対する訓練実施のための支援、陸上自衛隊や警察等関係機関との調整、演習場周辺の警備など、訓練の円滑な実施のための総合的な支援を行いました。



【現地対策本部における打合せの様子】



【155ミリ榴弾砲による訓練の様子】

東富士演習場の野焼き

令和6年2月3日（土）に陸上自衛隊東富士演習場（静岡県御殿場市・裾野市・小山町）において、東富士入会組合ほか3組合による、演習場内の「野焼き作業」が行われました。

これまでは、積雪、降雨等、気象や天候の影響により、延期となる場合が多かったものの、当日は、幸い天候にも恵まれ、当初予定日に実施することができました。



富士山麓に広がる野焼きの煙

野焼きは、野草・薬草・山野菜等の林野産物の保護育成、野火の発生防止・演習場周辺の森林への類焼防止、害虫の駆除、不発弾清掃の効率化を目的とし、演習場内の入会地2，745ヘクタールのススキ、萱などの枯草を焼き払う、入会慣習に基づく伝統行事です。

当日は、作業面積2，745ヘクタールを4つの作業区に分け、午前9時30分から点火作業を開始し、午後4時頃までに全ての作業を無事終わりました。自衛隊の支援要員約420名を含め、作業人員として約940名が参加しました。

末富南関東防衛局長は、各作業区等に赴いて作業状況を視察し、各入会組合を始め地元の皆様に日頃からの感謝の意を伝えるとともに、野焼き（火入れ）体験なども行いました。

この野焼き行事は、戦後占領下で一旦途絶えましたが、昭和30年頃からドクガ・ツツガムシ等の害虫が大量発生したことを契機として、昭和36年に地元入会組合と自衛隊が共同して復活させ、それ以降、60年を数えるに至っており、この地に早春を告げる風物詩となっています。



勝又東富士入会組合長（奥）より概況説明を受ける末富局長（手前）



野焼き体験（火入れ）を行う末富局長

米陸軍第5輸送中隊の新編式典

令和6年2月8日(木)、横浜ノース・ドックにおいて、米陸軍第5輸送中隊の新編に関する式典が開催され、南関東防衛局からも末富局長をはじめ数名が出席しました。



整列する第5輸送中隊の隊員



新編式の様子

横浜ノース・ドックにおける米陸軍第5輸送中隊の新編については、令和5年1月の「2+2」において公表後、同年4月に部隊新編がなされ、本式典をもって正式に運用が開始されました。

式典では、新編式のほか、在日米陸軍司令官や第5輸送中隊の上級部隊である第10支援群司令官による挨拶などが行われ、式典後には、会場に用意された汎用揚陸艇の見学も行われました。



第5輸送中隊と握手を交わす在日米陸軍司令官



在日米陸軍司令官による挨拶



式典に用意された汎用揚陸艇



第10支援群司令官による挨拶

米海軍第7艦隊司令官交代式

令和6年2月15日(木)、米海軍横須賀海軍施設において米海軍第7艦隊司令官交代式が横須賀市長、駐日米国大使、米海軍太平洋艦隊副司令官、海上自衛隊自衛艦隊司令官及び周辺諸国海軍艦隊司令官等多数の来賓が出席のもと執り行われ、当局からは末富局長が出席しました。



退任にあたりスピーチする
カール・O・トーマス中將



フレッド・W・ケーチャー中將
による就任スピーチ

交代式は、米海軍の伝統に従い、第7艦隊音楽隊による日米両国国家斉唱後、オープニングとして司令官を退任するカール・O・トーマス中將による式参加者への歓迎の挨拶、自衛艦隊司令官及び太平洋艦隊副司令官によるスピーチが行われました。

その後、太平洋艦隊副司令官立ち合いのもと、交代セレモニーが行われ、司令官を退任したカール・O・トーマス中將から、2年半の在任中における関係者、家族等への謝意、新司令官及びその家族を称える等のスピーチが行われ、最後に、司令官に就任したフレッド・W・ケーチャー中將から、来賓への謝意、就任にあたっての決意等のスピーチが行われました。

交代式は、第7艦隊音楽隊による演奏がなされ盛大かつ厳かな雰囲気の中で進行されていきましたが、来賓、新・旧司令官のユーモア溢れるコメントもあり、ときには会場内が和やかな雰囲気に包まれるなど、素晴らしい式典となっていました。

キャンプ座間ホリデーレセプション

令和5年12月8日(金)、キャンプ座間において在日米陸軍基地管理本部司令官主催の「キャンプ座間ホリデーレセプション」が開催されました。

周辺自治体の関係者や南関東防衛局からも末富局長をはじめ数名が参加し、日米間の交流を深めました。

サンタクロースとの写真撮影やクリスマスソングの演奏など、クリスマス感満載の素敵なイベントが行われました。



在日米陸軍基地管理本部司令官とサンタクロース



レセプションの様子



軍楽隊の演奏

日米交流事業 in キャンプ座間

令和6年3月2日（土）、キャンプ座間ユースセンターにおいて、キャンプ座間協力のもと「日米交流事業 in キャンプ座間」を座間市と共催しました。今回のイベントには、座間市及びキャンプ座間・相模原住宅地区在住の日米の児童約40名と、在日米陸軍の中高生はじめ約20名のボランティアが参加し、フリースロー大会、ドリブルレースなどのゲームを行いました。



フリースロー大会



ノックアウト



ドリブルレース



ドッジボール



だるまさんがころんだ



閉会式後の記念写真

最後に、座間市のマスコットざまりんを囲んで記念写真を撮りました。

参加者からは「言葉がわからなかったけど、気持ちや行動が伝わったので、すごく楽しかったです。」「また交流したいです。」「This was fun today. This was the best time♥」といった感想が寄せられました。

南関東防衛局からのお知らせ

情報公開室・閲覧室にお越しの皆さまへ

令和6年2月5日（月）より、南関東防衛局情報公開室・閲覧室は、横浜第2合同庁舎内の低層棟2階に移動しました。

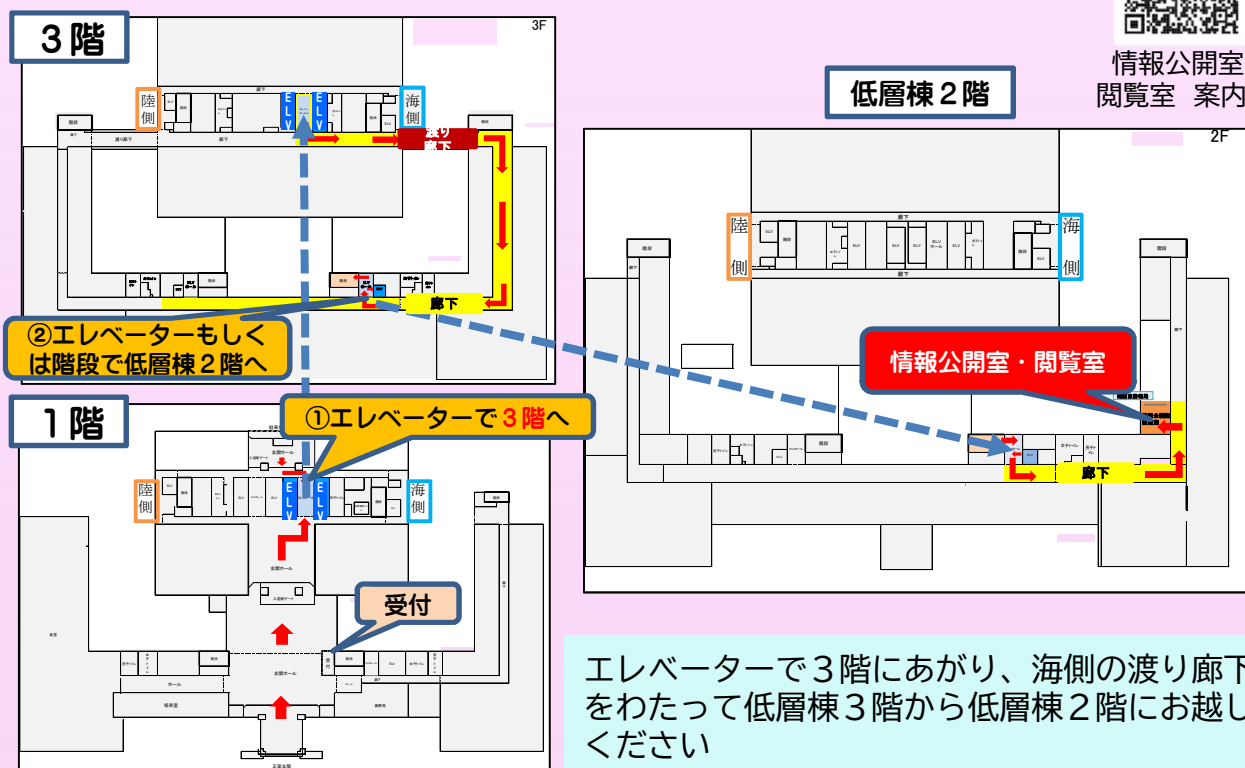
このため、来室の際はホームページ等で場所を確認のうえお越しください。

また、1階玄関ホール受付に「南関東防衛局情報公開室・閲覧室への案内図」を置いてありますのでお越しの際はご活用ください。

情報公開室・閲覧室への案内図



情報公開室・
閲覧室 案内図



エレベーターで3階にあがり、海側の渡り廊下をわたって低層棟3階から低層棟2階にお越しください

南関東防衛局ホームページのリニューアルについて

令和6年3月13日（水）、南関東防衛局ホームページを全面リニューアルしました。見やすく、分かりやすいホームページを目指し、管轄する神奈川県、山梨県、静岡県の防衛行政に関する情報の発信をしていきますので、ぜひご覧ください。

なお、リニューアルにあたり、南関東防衛局ホームページのトップページのURLに変更はありませんが、URLが変更となったページがありますので、リンクをされている場合はご注意ください。



南関東防衛局
ホームページ